

第 1 6 期 決 算 公 告

2022年6月2日

東京都港区東新橋一丁目6番1号
株式会社日テレ・テクニカル・リソーシズ
代表取締役社長 山川 公一

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

| 勘定科目 | 金額 | 勘定科目 | 金額 |
|-----------------|------------------|------------------|------------------|
| 【 資産の部 】 | | 【 負債の部 】 | |
| 流動資産 | 5,425,631 | 流動負債 | 1,016,677 |
| 現金及び預金 | 343,107 | リース債務 | 14,349 |
| 受取手形 | 3,386 | 未払金 | 56,676 |
| 売掛金 | 1,247,840 | 未払費用 | 597,492 |
| 商物品 | 209 | 未払法人税等 | 54,627 |
| 番組勘定 | 5,710 | 前受金 | 6,973 |
| 前払費用 | 128,674 | 預り金 | 38,844 |
| 短期貸付金 | 3,646,031 | 賞与引当金 | 156,940 |
| 未収入金 | 5,100 | 未払消費税等 | 90,773 |
| 立替金 | 45,570 | | |
| | | 固定負債 | 960,964 |
| 固定資産 | 1,329,740 | リース債務 | 40,899 |
| 有形固定資産 | 669,507 | 退職給付引当金 | 920,064 |
| 建物附属設備 | 158,360 | | |
| 機械装置 | 408,834 | 負債合計 | 1,977,642 |
| 車両運搬具 | 4,494 | | |
| 器具備品 | 48,105 | | |
| リース資産 | 49,712 | 【 純資産の部 】 | |
| | | 資本金 | 80,000 |
| 無形固定資産 | 142,545 | 資本剰余金 | 10,000 |
| 商標権 | 72 | その他資本剰余金 | 10,000 |
| ソフトウェア | 65,099 | | |
| ソフトウェア仮勘定 | 77,082 | 利益剰余金 | 4,687,729 |
| その他 | 291 | 利益準備金 | 20,000 |
| | | その他利益剰余金 | 4,667,729 |
| 投資その他の資産 | 517,687 | 別途積立金 | 3,228,532 |
| 投資有価証券 | 3,000 | 繰越利益剰余金 | 1,439,197 |
| 関係会社株式 | 6,000 | | |
| 長期前払費用 | 10,386 | 純資産合計 | 4,777,729 |
| 繰延税金資産 | 346,156 | | |
| 差入保証金 | 152,144 | | |
| 資産合計 | 6,755,372 | 負債及び純資産合計 | 6,755,372 |

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

- ① 関係会社株式 … 移動平均法に基づく原価法
- ② その他の有価証券 … 時価のないものについては、移動平均法に基づく原価法

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

- ① 商品 … 個別法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）
- ② 番組勘定 … 個別法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

(3) 固定資産の減価償却方法

- ① 有形固定資産（リース資産を除く） …… 定率法

主な耐用年数は、以下のとおりであります。

| | | |
|--------|--------|---------------------|
| 建物附属設備 | 2年～38年 | ※2016年4月1日以降購入分は定額法 |
| 機械装置 | 2年～6年 | |
| 車両運搬具 | 5年 | |
| 器具備品 | 2年～20年 | |

- ② 無形固定資産 …… 定額法

主な耐用年数は、以下のとおりであります。

| | |
|--------------|-----|
| 商標権 | 10年 |
| ソフトウェア（自社利用） | 5年 |

- ③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4) 引当金の計上基準

- ① 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
- ② 賞与引当金は、従業員賞与の支出に備えるため、支給見込額基準による額を計上しております。

(5) 収益及び費用の計上基準

当社はテレビ番組や配信等のコンテンツ制作技術や放送運行技術の提供を主な事業としております。主な履行義務は顧客との契約に基づき、コンテンツ制作における技術の役務提供をすることであり、役務提供の完了時点で収益を認識しております。

(6) 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

2. 会計方針の変更等に関する注記

(1) 会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更

「収益認識に関する会計基準」等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。当該会計基準等の適用が計算書類に与える影響はありません。

(2) 表示方法の変更に関する注記

該当事項はありません。

(3) 会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 貸借対照表に関する注記

| | |
|-----------------------|-------------|
| (1) 関係会社に対する金銭債権・金銭債務 | |
| 短期金銭債権 | 3,648,682千円 |
| 短期金銭債務 | 69,744千円 |
| (2) 有形固定資産の減価償却累計額 | 4,727,492千円 |

4. 損益計算書に関する注記

| | |
|---------------|-----------|
| (1) 関係会社との取引高 | |
| 売上高 | 7,259千円 |
| 仕入高 | 769,517千円 |

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

| | |
|--|------------|
| (1) 当該事業年度の末日における発行済株式 | 200株 |
| (2) 当該事業年度の末日における自己株式 | なし |
| (3) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの | |
| 2022年6月2日の株主総会にて次の通り決議しております。 | |
| 配当金の総額 | 40,000千円 |
| 配当の原資 | 利益剰余金 |
| 一株当りの配当額 | 200,000円 |
| 基準日 | 2022年3月31日 |
| 効力発生日 | 2022年6月3日 |